

Heart in Heart
Tokyo
2010



報告書

AIDS Charity Exhibition

第13回 エイズチャリティー美術展
国立新美術館

2010年1月21日（木）～2月1日（月）



今年で第13回目となるエイズチャリティー美術展が、平成22年1月21日～2月1日の間、東京・六本木の国立新美術館にて開催されました。

前回に引き続き会場となりました国立新美術館は、開館して3年が経ち、新しい美術の拠点としての役割が定着しつつあります。日本では5番目に開館した国立の美術館で、コレクションは一切持たず国内最大級の展示スペースを生かした多彩な展覧会



の開催が最大の魅力です。黒川紀章氏設計の波形のガラス壁と逆円錐形のレストラントワーが特徴的で、国内外から訪れる来館者を圧倒しています。我々の展覧会開催時には、「ルノワール―伝統と革新―」展が同時開催されており、連日多くの人で賑わいました。



本展が開催された3F展示室には、およそ580点の芸術作品が華々しく公開されました。広い会場を余すことなく彩る芸術品の数々は、パワーと輝きを放ち、鑑賞者を魅了しました。個性豊かな作品が奏でる美の音色が、来場者、美術関係者をはじめ、多くの人々の心に響き、感動と喜びをもたらしたことに、スタッフ一同、改めて「芸術」が持つ底なき力を確信することができました。会期中には連日多くの来場者が訪れ、その誰もが現代日本を代表する作家達による美の共演を満喫されていました。



開催3日目には、御出展頂いた芸術家の方々、各後援機関代表、美術関係者等、約200名に御出席頂き、開催記念パーティーを催しました。始めにハートアートコミュニケーション伊東順二名誉理事長より開会の挨拶があり、エイズ予防財団宮澤事務局長から祝辞と乾杯のご発声を頂き、楽しい宴の開演となりました。普段は顔を合わせる機会の少ない御出展者や評論家の先生方、また関係機関各所の方々など活発な意見の交換や、交流が行われ親睦を深めました。



「芸術」を通してエイズという社会問題へ貢献するという使命のもと開催されてきたエイズチャリティー美術展も、多くの方々のご協力により13回目を無事に終了することができました。いまだ日本を始め、世界で猛威を奮っているエイズですが、正しい知識と理解によって状況は確実に改善できます。我々はこれからも「芸術」を介し、この問題に立ち向かっていくことを固く決意しております。



最後になりましたが、芸術を通しての社会貢献のみならず、日本芸術の発展へと歩み続けることが出来るのは、限りないパワーと熱意を持ってご参加下さった先生方と、当展覧会の主旨を理解し後援・協力下さった関係機関の皆様のお陰でございます。この場をお借りして心より御礼申し上げます。今後とも変わらぬご理解とご協力、そしてご指導を賜りますようお願い申し上げます。



■ 本展開催概要

名称：Heart Art in TOKYO 2010～第13回エイズチャリティー美術展～
 開催日時：2010年1月21日(木)～2月1日(月)10:00～18:00
 会場：国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)
 主催：Heart Art Communication
 後援：厚生労働省、文化庁、東京都、港区、港区教育委員会、
 財団法人エイズ予防財団、社団法人東京都医師会
 協賛：オカモト株式会社、共栄印刷株式会社、株式会社遊美堂
 出品作品：洋画、日本画、水墨画、彫刻、陶芸、工芸、写真、書道、文藝等
 出品点数：579点
 審査員：ヨシダ・ヨシエ(美術評論家、ハート・アート・コミュニケーション特別顧問)
 佃 堅輔(法政大学名誉教授、美術評論家)
 持田 総章(大阪芸術大学名誉教授、美術評論家)
 守 美雄(書道評論家)
 フランコ・マウリッリ(美術史評論家、音楽学研究者)
 マイケル・スタンレー(写真家、ジャーナリスト、明治大学講師)
 宮澤 福弘(財団法人エイズ予防財団事務局長)
 その他後援機関代表者

■ 開催記念パーティー概要

開催日：2010年1月23日(土)
 開催会場：はーといん乃木坂 フルールの間
 主催者挨拶：伊東 順二(ハート・アート・コミュニケーション名誉理事長)
 ゲストスピーカー：宮澤 福弘(財団法人エイズ予防財団事務局長)
 ヨシダ・ヨシエ(美術評論家、ハート・アート・コミュニケーション特別顧問)
 山家 教子(ハート・アート・コミュニケーション会員代表)
 石川 悦宏(株式会社遊美堂取締役)



■ 一般/アマチュア部門

名称：第13回エイズチャリティー美術展～一般公募部門～
 開催日時：2009年12月25日(金)～28日(月)
 会場：品川区民ギャラリー(東京都品川区大井1-3-6・8F)



日本エイズストップ基金への寄付金
会場内での募金総額

412,839円

多くの方々にご協力頂き、ありがとうございました。



写真

- ①国立新美術館
- ②③美術館内部
- ④⑤受付
- ⑥エイズを学ぶコーナー
- ⑦展示風景
- ⑧観覧風景
- ⑨審査風景(佃堅輔氏)
- ⑩審査風景(持田総章氏)
- ⑪審査風景(マイケル・スタンレー氏)
- ⑫⑬⑭観覧風景
- ⑮主催者挨拶
(HAC伊東順二名誉理事長)
- ⑯パーティー風景
- ⑰パーティー祝辞
(エイズ予防財団宮澤事務局長)
- ⑱審査員紹介